

2022（令和4）年8月25日

報道関係各位

箕面市
北大阪急行電鉄株式会社

北大阪急行電鉄南北線延伸線（千里中央駅～箕面萱野駅）を『2023年度末（令和5年度末）に開業』します



北大阪急行線南北線延伸線の路線図
（北大阪急行線延伸事業パンフレット「北摂くらす」より）



（上）箕面萱野駅パース
（下）箕面船場阪大前駅の駅前広場（地上）パース

「北大阪急行電鉄南北線延伸線」は、江坂駅から千里中央駅まで運行している北大阪急行電鉄南北線を、千里中央駅から北へ約2.5km延伸し、「箕面船場阪大前駅」と「箕面萱野駅」の2駅を新設する路線であり、整備主体である箕面市と北大阪急行電鉄が2016年度より工事に着手し、安全対策に万全を期しながら工事を進めています。

本年5月末には箕面船場阪大前駅から千里中央駅間のトンネルが貫通したことにより、高架橋やトンネルなどを構築する土木工事は全工事区間で概ね完了しました。現在は、主に軌道や電気設備・駅舎関連工事及び車両製造を進めており、これらの工事等も順調に進んでいることから、この度、北大阪急行電鉄南北線延伸線の開業時期を『2023年度末（令和5年度末）』としたことを、お知らせします。

なお、具体的な開業日につきましては、決まり次第、改めてお知らせします。

一方、箕面市では、北大阪急行電鉄南北線延伸線に新設される2駅周辺のまちづくりも推進しています。「箕面船場阪大前駅」周辺の船場東地区では、客席数1401席をほこる箕面市立文化芸能劇場や大阪大学箕面キャンパスのオープンにあわせ大学図書館の機能をもった蔵書数71万冊を擁する箕面市立船場図書館などがすでに竣工しています。今後、同地区では、箕面市立病院の移転や健康寿命の延伸拠点となる（仮称）関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センターのほか、民間事業者が整備する高層マンションが建設されるなど、都市機能の進化が続きます。

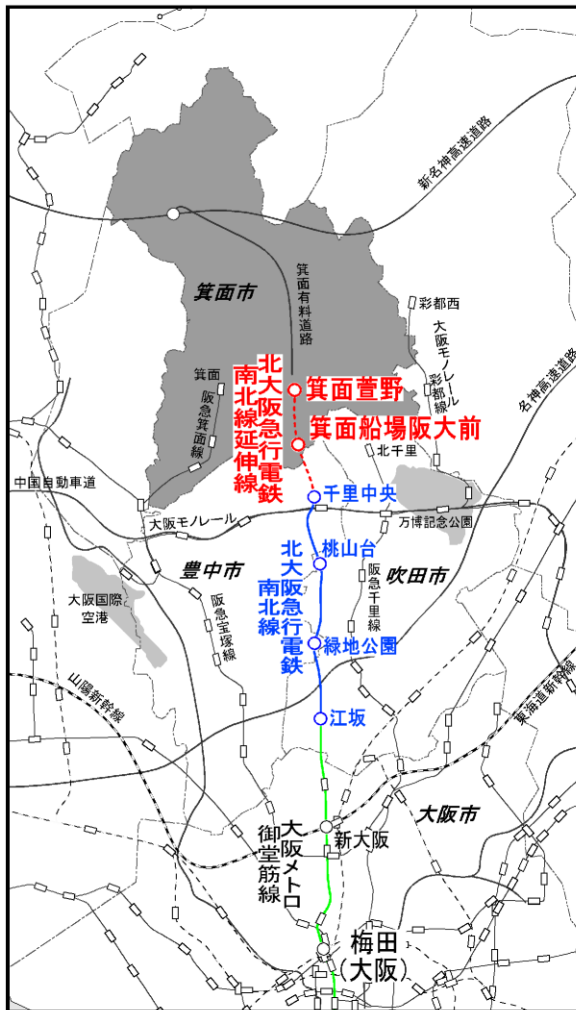
また、「箕面萱野駅」周辺は商業集積地区のひとつとなっており、バスターミナルや、タクシー乗り場を備えた駅前広場、駐輪場、物販や飲食施設が入る駅ビルが建設される予定です。既存の周辺商業施設とあわせて、さらなる賑わいを生み出し、周辺にお住まいの方にも、訪れる方にも魅力的なまちづくりを進めていく予定です。

北大阪急行電鉄南北線延伸線の事業概要については、次のとおりです。

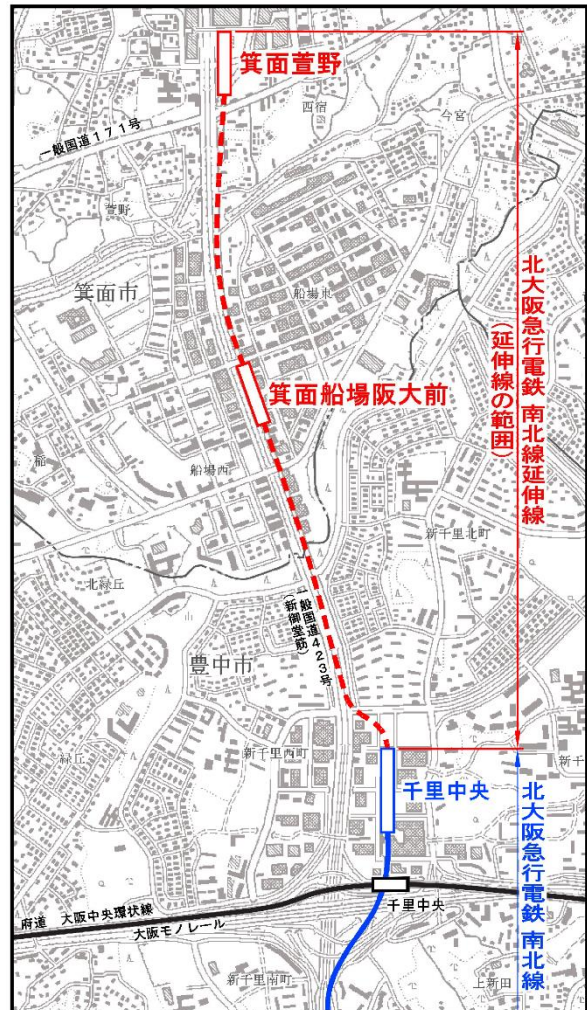
1. 「北大阪急行電鉄南北線延伸線」の事業概要について

整備主体	箕面市および北大阪急行電鉄株式会社
営業主体	北大阪急行電鉄株式会社
総事業費	874億円（工事費811億円 車両費63億円）
計画概要	延伸区間 千里中央駅～箕面船場阪大前駅～箕面萱野駅
	建設延長 約2.5km（トンネル区間1.7km、高架橋区間0.8km）
	開業予定 2023年度末（令和5年度末）
	新設駅 箕面船場阪大前駅（箕面市船場東3丁目付近） 箕面萱野駅（箕面市西宿1丁目付近）

千里中央駅～箕面萱野駅 位置図



箕面船場阪大前駅～箕面萱野駅 周辺地図



2. 北大阪急行電鉄南北線延伸線の魅力について

明治の森箕面国定公園を中心とした大阪北部に連なるあざやかな山なみにめぐまれた豊かな住宅都市「箕面市」は、北大阪急行電鉄南北線の延伸により大阪における鉄道の大動脈のひとつである大阪メトロ・御堂筋線と直結することで、新大阪や梅田、本町、なんば、天王寺など、大阪都心部まで乗り換えなしのアクセスが可能となり、利便性が大きく向上します。

さらに、バスと鉄道の結節点を現在の千里中央駅から新たに設置する箕面萱野駅に移し、バス路線網を大幅に充実させることで、市内移動がより便利な都市が実現します。

「都市部で働き、週末は豊かな自然環境の中でのんびりと休む」そんな暮らしが実現可能です。

また、安心して仕事と子育てが両立できるよう「子育て・教育日本一」を掲げ、保育所の定員拡大や医療費の助成など子育ても全力でサポート。箕面市立小・中学校では、毎日の英語教育やデジタル教材の導入など最新の学校教育にも取り組んでいます。

北大阪急行電鉄南北線の延伸によって、みどり豊かな住宅都市「箕面市」に新たな交通利便性が加わり、まちの魅力がさらに向上します。

3. 事業の経緯について

2015（H27）年12月10日	都市計画決定
2015（H27）年12月25日	軌道法特許取得、鉄道事業法許可取得
2016（H28）年 8月31日	都市計画事業認可取得
2016（H28）年11月25日	軌道法工事施行認可取得 鉄道事業法工事施行認可取得
2016（H28）年度	工事着工
2018（H30）年 7月24日	新駅の名称決定
2019（R元）年 5月 7日	開業目標を2020年度から2023年度に見直し
2022（R4）年 8月25日	北大阪急行電鉄南北線延伸線の開業時期を発表

以 上

【添 付 資 料】ご参考

【リリース配付先】豊中記者クラブ、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、北摂記者クラブ ほか

【報道機関からのお問い合わせ先】

◆北大阪急行電鉄南北線延伸線について

箕面市地域創造部鉄道延伸室 TEL:072-724-6907

北大阪急行電鉄株式会社総務部 TEL:06-6865-0601

◆新駅周辺まちづくりについて

箕面市地域創造部北急まちづくり推進室 TEL:072-724-6744

《ご参考》

■ 千里中央駅（北端部）

2019年秋より、箕面船場阪大前駅から千里中央駅に向けてシールドマシンによる掘削・トンネル構築工事に着手し、本年4月末には南行き線となるトンネルが、同5月末には北行き線となるトンネルがそれぞれ貫通しました。

千里中央駅付近まで貫通したシールドトンネル →
（写真手前が千里中央駅側、奥が新しくつながったトンネル）



■ 箕面船場阪大前駅（地下駅）～箕面萱野駅（高架駅）

当該区間の土木工事は2022年春頃には概ね完了し、現在は、軌道や電気設備・駅舎関連工事を中心に進めています。箕面萱野駅では、本年11月より駅のホーム全体を覆う特徴的なデザインの上屋設置工事（箕面市施行）に着手していきます。

① 千里中央駅～箕面船場阪大前駅間



② 箕面船場阪大前駅



③ 箕面船場阪大前駅～箕面萱野駅間



④ 箕面萱野駅



■ 北大阪急行電鉄南北線の延伸に伴って新たに増備する車両

北大阪急行電鉄南北線・大阪メトロ御堂筋線内を現在運行中の北大阪急行9000形を新たに3編成（30両）増備します。2021年度より車両の主要部品の調達を進め、本年度より製造を開始しました。

今後、北大阪急行電鉄のホームページや公式インスタグラムにて車両製造の進捗をお知らせします。

以上